

NPO福祉用具ネット主催  
技術認定試験を受けた方及び学んでいる方のためのスキルアップセミナー 受講者の皆様の声 (2019. 12. 1実施)

参加者38名中 回答数:36名

	所属	職種	役職	I. 感想	II. 推進するために困っている事	III. その他
1	福祉用具事務所	福祉用具専門相談員		話したことの無い方とコミュニケーションが出来て良かった		会場のセッティングありがとうございました
2	介護の施設・通所・訪問等			コミュニケーションの大事さ。コミュニケーションの聞く大事さを学びました	今回聞いたアドバイスを試してみたいと思います。	今後ともよろしく願います。
3	介護の施設・通所・訪問等福祉用具事業所	介護職、福祉用具専門相談員		気づきが多いセミナーでした。	サ高住でリフトを導入しようとしたら、保険者が施設での利用は認めないとのことで、ベットや車いすは可能であるが、リフトは本来施設側が準備するものと言って、ボードにて介助になりました。本当のサ高住での利用はダメなのでしょうか？	
4	介護の施設・通所・訪問等	リハ職	介護副主任	自分が周囲からどのように見られているのかという事に気づけました。	同職種へ上手く伝えられていない。	
5	介護の施設・通所・訪問等	リハ職		自分はどうか見られて、感じられているのかは、人から聞かないと分からないのだという事。		
6	介護の施設・通所・訪問等	リハ職		緊張感もある中でも楽しい研修でした。	業務の流れを変えることが難しい。	
7	介護の施設・通所・訪問等	リハ職		ディスカッションの時間が多く、考え、言語化し、話し合い、受け取る経験は非常に貴重だったと思います。	チームを立ち上げようとしていますが、メンバーが顔を合わせて意見交換する時間の確保と研修の機会作りという点で困っています。	
8	介護の施設・通所・訪問等	リハ職		PDCAを回すことが少しずつ理解出来てきましたが、まだ、個人レベルで組織で回していく事が難しいと感じています。自分に対して気づきがありました。それをコミュニケーションに取り入れる事を実践していきたいです。	組織の中で必要性を受け入れてもらえる取り組みが難しいです。	
9	病院	看護職		自分の課題を確認できた。自分の課題を考えるのの一つ一つ手順を追っていたので導きやすかった。	福祉用具が揃ってきたので、正しい利用者の体動と、介助者の腰痛予防とは。一年目は福祉用具の部分から使い方を伝えていった。二年目では、用具の準備と組織作り。三年目では正しい使い方を伝えていく、NPOの研修会を利用することと院内での指導です。	
10		ケアマネ		自分では気づかない自分像を伝えていただく事で、うれしい気づきができ、モチベーションを今後も持って仕事を続けようと思いました。ありがとうございました。	仕事が繁雑過ぎるので働き方を考えなければと思っています。	楽しい研修でした。ありがとうございました。次回も楽しみにしています
11	介護の施設・通所・訪問等	リハ職	機能訓練指導員	コミュニケーションに関しての考え方が変わった。		

12	介護の施設・通所・訪問等	介護職		自分が人からどのように思われているか、知ることができて良かったです。グループの人たちの意見を色々聞いて考えさせられました。私もこうなりたいなど思うことができました。	私の場合は自分が技術を身につけないと深く感じています。研修には必ず参加し、人に迷惑をかけないように心がけていきます。	毎回グループでディスカッションでき、楽しく研修を受けれてありがたいです。
13	介護の施設・通所・訪問等	管理職		性格をつかむことも難しいが、インタビューの難しさを感じました。	ノーリフティングの必要性をどう説明し、どう理解してもらうかを考えています。	
14	介護の施設・通所・訪問等	介護職		コミュニケーションが苦手だと感じていたが、こちらの表情や雰囲気などで、相手から話しやすい雰囲気を出すことで相手との距離が近くなるとかなと思った。	現在の施設では時間優先になってしまう事。	
15	その他	経営者		自分の事を知ることの大切さが分かりました。他者評価楽しかったです。		ありがとうございました。
16	介護の施設・通所・訪問等	リハ職		見られる自分の重要性を再認識しました		非常に為になる研修でした。
17	介護の施設・通所・訪問等	介護職	サブリーダー	グループワークを行う事で、グループの会話も増え、内容の高いグループワークができた。		
18	福祉用具事業所	福祉用具専門相談員	福祉事業部長	やはり人の話を聞かないと人となりが見えていないことに気づきました。しっかり話を聞いてあげることが大切だと思いました。	他県の連携がもっとできると嬉しいです。	とても楽しかったです。また参加致します。
19	介護の施設・通所・訪問等	リハ職		楽しくディスカッションさせてもらいました。「フィードバックもらうために質問をする」活かそうです。	道具の使い方を個別にもらえました。実践してみます。	
20	介護の施設・通所・訪問等	相談員		他の人からどのように見えているのかが分かり、気づきがありました。他の方にも質問をし、質問の中からその方がどのような方か考える中で良い面が見えてくると思いました。		
21	福祉用具事業所	福祉用具専門相談員		自分の思っている自分と人がイメージしている自分は結構違うんだと感じました。自分は人に質問する、または質問に答えることが下手だと思いました。	知らない人に良さを分かってもらうことが難しい。	
22	介護の施設・通所・訪問等	介護職 ケアマネ		コミュニケーションが大切ということが分かっていますが、広すぎてとても難しいなあと思います。今回興味深かったのが、インタビューをした中で、受ける印象が自分が思っているものと違うという事と、皆さんの質問のボキャブラリーがあっけすごいなと思いました。	導入の仕方、仲間作りが知りたいです。	
23	介護の施設・通所・訪問等	看護職		自分で思う自分と、人から見た自分の違いが面白かったです。自分の語彙の少なさを痛感しました。	どうやって仲間をふやせばいいか、又、上の人たちにどう伝えていけばいいか、わからない。日々の業務に追われてしまっている。	
24	介護の施設・通所・訪問等	介護職		時間が短く感じるほど、ディスカッションの楽しさを学びました。自分自身を見つめ直す機会も出来て良かったです。	実行に移すのみです。	

25	介護の施設・通所・訪問等	介護職		グループの方々とディスカッションとても楽しかった。現在行きづまっていることを皆と話すことで、皆も同じ思っていること、皆より助言いただき100%でないが解決へと導けることで少し安心しました。特に苦情処理に関して相手の話をただひたすら聞き続け、思いの隙間を作ることで互いの誤解解ける事、とても役立った。		
26	介護の施設・通所・訪問等	介護職		インタビューをして、されて他の人がどう自分を見ているのかわかり良かったと思います。		
27	介護の施設・通所・訪問等	経営者		対人コミュニケーションのインタビューで様々な発見があり、有意義なものになりました。花子さんの病気のくだりで、「組織に守る体制がないから」という理由に気づけなかったのが、くやしかった反面、目からウロコで考えさせられました。	まだまだこれからです。これからたくさん困りごとが出てくると思います。	いつもお疲れ様です。またよろしく願います。
28	介護の施設・通所・訪問等			今回のセミナーで仲間の事を多く知ることができ、コミュニケーションが取れたことが一番良かった。	目的に向かって、今日のメンバーは同じ方向を向いているのでありません。	
29	介護の施設・通所・訪問等	介護職	主任	自分の事を知る良い機会となった。良い事を言われる機会もあまりないのでうれしくがんばろうという気持ちになった。		
30	介護の施設・通所・訪問等	リハ職		色々な方としっかり話をし、理解することが大切である。自分の事を知る大切さを知りました。		
31	介護の施設・通所・訪問等	介護職		互いの外観、雰囲気からと実際に話しての差はあるが、色々気づくことから楽しめた。活動について目標と今の現状をきちんと知る事が出来ました。	体験させて、実際にどんな風になるかが、若い人ほど伝わりにくい。	楽しい内容で知り合える、共有できるのが良かったです。
32	介護の施設・通所・訪問等	介護職		各自の目標や達成状況を出し合うことでさらにやる気が出た。	フィードバックをすることで、自分の見られ方を知る事が出来た。	
33	介護の施設・通所・訪問等	リハ職		自分思ったことを言語化することはとても大切だと思った。自分が他人にどうみられているのか良い点をたくさん聞けて気持ちが良くなった。楽しかったです。		
34	介護の施設・通所・訪問等	リハ職		言葉に表す事や、気づく、考える事の難しさを感じました。グループワークをとっても楽しく感じた。チーム作りに使えたと感じました。		
35	介護の施設・通所・訪問等	介護職		自分のコミュニケーション能力がどの程度あるのか感じる事ができました。		
36	病院	リハ職		コミュニケーションでの自分の他に与える印象やイメージに気づく機会を与えてもらい良かった。また、相手の話を聞く技術についても学ばせていただき非常に参考になった。	仲間(コアな)づくりをどう進めていくか。それぞれがどうしたら主体性を持てるか。	